

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 33 週(8 月 10 日～ 8 月 16 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病警報発令中です!!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	2.21	(7.06)	↓	↓	↓	↘
2	ヘルパンギーナ	1.00	(1.97)	↓	↓	↘	↘
3	感染性胃腸炎	0.82	(1.82)	↓	↓	↘	↑↑
4	A群溶連菌咽頭炎	0.62	(1.03)	↘	↓	↘	↑
5	突発性発しん	0.44	(0.44)	→	→	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第 33 週は、お盆休みの医療機関が多く全体的に患者報告数が少なくなっています。

手足口病は今週も報告数が減少しましたが、定点当たり 2.21 で終息基準値の 2.0 を上回っているため警報は継続しています。患者は回復後も便からのウイルス排泄が 3～4 週間ほど続きます。引き続き感染を広げないよう手洗いを励行しましょう。

今週も季節外れのインフルエンザが郡山保健所管内から1件報告されています。また、RS ウイルス感染症が中和保健所管内から7件報告されています。RS ウイルス感染症は、冬季にピークがみられる感染症ですが、2011 年以降は7月頃から報告数が増加する傾向にあります。今後の発生動向に注意が必要です。

❖ デング熱 ❖

昨年の 8 月にデング熱患者が国内で発生しました。これまでデング熱は、毎年 200 人前後の患者が報告されていましたが、すべて海外で感染して帰国した人でした。国内で感染した例は、69 年ぶりで戦後初のことでした。都内の複数の公園とその周辺で感染したと考えられる患者が 160 人確認され大きな流行となりました。

・どんな病気？

デングウイルスをもった蚊に刺されてから、2～14 日後に、高熱(38～40℃)、頭痛、目の奥の痛み、関節痛、筋肉痛、発疹がみられます。通常、症状は 1 週間ほどで消失し予後は良好ですが、一部は重症化しショック症状や出血傾向を示すことがあります。

・どうやって感染するの？

ヒトからヒトに感染することはありません。デング熱患者から蚊が吸血し、その蚊が他のヒトを吸血し、ヒト→蚊→ヒトの流れで感染が広まります。

・予防は？

蚊は、二酸化炭素、汗のにおい、体温を頼りにヒトに近づきます。蚊に刺されないようするためには①長袖、長ズボンを着用する。②素足でのサンダル履きなどを避ける。③虫除け剤を使い、屋外だけでなく屋内でも注意する。④蚊幼虫の発生源をつくらない。

(参考)厚生労働省 HP デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 33 週 8 月 10 日 ~ 16 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1 (0.02)		1 (0.06)					
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	7 (0.21)			1 (0.14)	6 (0.86)			
咽頭結膜熱	6 (0.18)			3 (0.43)	3 (0.43)			
A群溶連菌咽頭炎	21 (0.62)	4 (0.57)	3 (0.30)	3 (0.43)	7 (1.00)	1 (1.00)	3 (1.50)	
感染性胃腸炎	28 (0.82)	3 (0.43)	10 (1.43)	10 (1.43)	11 (1.57)		3 (1.50)	
水痘								
手足口病	75 (2.21)	15 (2.14)	21 (2.10)	20 (2.86)	8 (1.14)	1 (1.00)	10 (5.00)	
伝染性紅斑	4 (0.12)	2 (0.29)	1 (0.10)	1 (0.14)				
突発性発しん	15 (0.44)	4 (0.57)	4 (0.40)	6 (0.86)			1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	34 (1.00)	8 (1.14)	3 (0.30)	14 (2.00)	6 (0.86)	1 (1.00)	2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	6 (0.18)	2 (0.29)		2 (0.29)		2 (2.00)		
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.11)				1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)		1 (0.50)		1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、郡山1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症4件(郡山1、中和3)
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第33週のトピックス ❖

◆MERSハンドブック(日本医師会)

<http://www.med.or.jp/ima/kansen/mers/003729.html>

◆第23回世界スカウトジャンボリー大会参加者における侵襲性髄膜炎菌感染症の発生について

http://www.23wsi.jp/assets/info_zuimakuen.pdf

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男												1									1	3978
	女																						1
RSウイルス感染症	男			2	3	1																6	211
	女					1																1	201
咽頭結膜熱	男				1	1	2	1														5	188
	女																					1	160
A群溶連菌咽頭炎	男			2	2	2	1	3					3									13	1056
	女				1	2					1				1							8	900
感染性胃腸炎	男			3	2	2	1	1	2	2	2		1		2							16	2455
	女		2	1	1	2	2	1	1	1					1							12	2299
水痘	男																						174
	女																						166
手足口病	男		7	18	8	5	2	2	1	1			1									45	2099
	女	3	4	8	7	2	2		2	1					1							30	1779
伝染性紅斑	男						2				1		1									4	113
	女																						124
突発性発しん	男			1	4	2	1															8	243
	女				5	1	1															7	220
百日咳	男																						4
	女																						2
ヘルパンギーナ	男			6	4	3	4	3				1										21	286
	女			1	2	5	3	2														13	260
流行性耳下腺炎	男								2													3	62
	女														1							3	80
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						2
流行性角結膜炎	男																1					1	49
	女																						51
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						4
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	10
	女			1																		1	14
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						60
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						48
	女																						48

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〻 過去10年平均

